

## 新合格者& U-35(若手世代)対象 研修会・ワークショップ 「分岐点での選択」

青年技術士交流委員会では、平成30年4月21日にコミュニティスペース“コバル計画”において、新年度最初の活動となる研修会・ワークショップを行いました。

開催の概要等を、以下にご報告致します。

### 1. はじめに

進むべきか？ とどまるべきか？ 人生には、決断しなければいけない局面が多くあります。

恋愛、結婚、仕事、家族、転職等、さまざまな場面で遭遇する分岐点。決断を迫られる人生の分岐点に立ったときに考える大切なものは、年代や立場によって異なり、技術者として多感な時期といえる若手世代だからこそ判断が難しくなることもあります。

また、早ければ2019年度より「働き方改革」の関連諸制度が本格的に適用される見込みであり、決断を迫られるようなジレンマ問題は今後益々増加することも考えられます。

今回の研修会・ワークショップでは、これからの社会を担っていく35歳以下の若手技術士・技術士補新合格者を中心に、これから遭遇するであろう若手技術者のジレンマ問題を共有・共感し、同年代の交流を図ることを目的に開催しました。

### 2. クロスロードゲーム

ワークショップでは、昨年も好評を博していた「クロスロードゲーム(阪神・淡路大震災をきっかけに防災教育のツールとして開発された教材)」を使ったグループワークを実施しました。

このゲームは、ある設問に対して各自が“Yes”か“No”のカードで自分の意見を示し、多数派の意見が勝者としてポイントを獲得できるものです。1ポイントを得るごとに座布団をもらうことができ、

その数を競い合います。なお、少数意見も貴重という観点から、その意見が1人のみだった場合には、その人は「金座布団(通常の座布団3枚分)」が貰えるという仕組みです。

### 3. 活発な意見交換となったワークショップ

会場の雰囲気もあって開始から和やかなムードでしたが、幹事を中心に予め準備した7問の設問が進むにつれて会場はどんどんヒートアップしました。

今回は3テーブルに分かれて議論を行いました。それぞれのテーブルで年代や立場に関係なく活発な意見交換が行われました。また、ワークショップの最後にはテーブルごとに話し合っただけで設問を作成し、最も良い(判断に悩む)設問の投票を行いました。



写真-1 ファシリテータ役の須田技術士



写真-2 作成した設問の説明

「自分の年代や立場だからこう考える」、「設問の背景にはこんなことがあるはず」など、若手技術者ならではの視点の回答が多数出されていました。

また、ワークショップ終了後には意見交換会(懇親会)を行い、こちらも活発な交流が図られていました。



写真-3 回答について議論する参加者



写真-4 意見交換会的一幕

#### 4. おわりに

新年度最初の活動でしたが、参加者 26 名と多くの方に参加して頂きました。

ワークショップ、意見交換会ともに大いに盛り上がったと思います。筆者が一番楽しんだかもしれませんが…。

今年度 4 月より、青年技術士交流委員会の第 15 期 2 年目がスタートしましたが、高橋前副委員長が業務都合により副委員長を退任し、長内新副委員長が就任しました。今年度もフレッシュなメンバーで「アグレッシブ」をモットーに、攻めの青技交流活動を展開していきたいと考えておりますので、今後とも青年技術士交流委員会をよろしく願います。

表-1 第 15 期 2 年目青年技術士交流委員会体制

委員長	仁田 智(総監/建設)
副委員長	平岡 城栄(総監/建設) 中前 千佳(建設) 三吉 憲一(総監/建設) 西村 力哉(建設) 長内 克真(農業)
幹事長	須田 徹央(建設)
幹事	永井登茂美、小澤 正志、木本 光則、 千葉 裕、高橋 歩夢、永田 泰浩、 岡 宣克、朝日 孝輔、東本 靖史、 福山 正彦、源野 雄輔、石川 博規、 小澤 俊博、宮下 謙次、斉藤 優太、 齋藤 佳彦、益子 直樹、森山 崇、 菊田 悦二、藤井 貴弥、岡本 彩加、 梅津 洋介、鈴木 敬一、谷川 大悟、 石黒 聡、高田 賢一、斎藤 裕俊、 牧島 基樹、仁義 水緒、菊地 圭、 藤平 雅之、石原 巨、堂領 弘昌、 密山 彰浩、巻口 義博、北村 繁基、 江崎 宏、佐藤 雄太、中村 裕、 松田 圭大、横田 彰宏

#### 青年技術士交流委員会 幹事メンバー募集!

青年技術士交流委員会は、青年技術士・技術者の交流・親交、研修等による資質向上等を目的として活動しており、様々な研修の企画・運営等へ向けて、まだまだ幹事の仲間を募集しています。ご興味をお持ちいただけましたら、下記メールアドレスまで、ぜひご一報下さい。

(seigikou@ipej-hokkaido.jp)

#### もう、facebook をチェックいただけましたか?

青年技術士交流委員会では、facebook ページを開設し、講演会やテクニカルスクールといった研修会の情報及び開催結果を、随時発信しています。



facebook アカウントをお持ちの皆様、是非、下記ページをご覧ください、「いいね!」して下さい。

<http://www.facebook.com/seigikyohokkaido>